



十五夜

例会日：水曜日  
第1・第2 夜間・18:30～  
第3・第4・第5 昼間・12:30～  
例会場：華月殿 和歌山市屋形町2-10  
事務局：〒640-8227 和歌山市西汀26 経済センター7F  
TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200  
http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html  
E-mail a-rotary@coral.cypress.ne.jp  
会長 津川善昭 幹事 溝落和作  
クラブ会報委員長 溝落和作 副委員長 中岡隆文



本日の例会  
10月22日(水)  
華月殿 12:30～

ロータリーソング：我等の生業  
行事：クラブフォーラム  
米山記念奨学会委員会  
卓話：米山奨学生 姜学研様

次回の例会  
11月12日(水)  
18:30～華月殿

行事：クラブフォーラム  
ロータリー財団委員会

先週例会報告

ゲスト 第2640地区ガバナー：勝野露観様  
第2640地区副代表幹事：岡 照二様  
第2640地区ガバナー補佐：南方淳一様  
米山奨学生：姜 学研様

会場監督 南 美和子

会長報告

津川善昭会長

勝野露観ガバナー様、南方ガバナー補佐様、ならびに岡地区副代表幹事様、ようこそいらっしゃいました。本日は、ガバナー公式訪問を受けて、和歌山東南と和歌山中の合同例会でございます。通常の例会を、合同で行う、というスタイルですすめてまいりますので、どうかよろしくお祈り申し上げます。但し、食事だけは特別メニューをシェフにお願いしておりますのでどうぞお楽しみください。又とない機会ですので、私たちどん欲にロータリーを学び取りたいものであります。勝野ガバナーの卓話を期待しております。尚、本日ガバナー講話の後、食事を挟んで、ガバナーとのフリートキングの時間をとらせていただきますので、大いにガバナーに質問していただきたいと思っております。

幹事報告

溝落和作幹事

幹事報告はございません。

ニコニコ箱

中 RC 南方淳一ガバナー補佐様・合同例会を祝して!!  
中 RC 中井俊治様・津川会長様始め東南ロータリーの皆様 本日はお世話になります。  
中 RC 谷口秀雄様・東南クラブの皆さんお世話になります。  
中 RC 柳瀬昌孝様・こんばんは!  
中 RC 横田栄夫様・東南ロータリー様、お世話になります。宜しくお祈りいたします。  
中 RC 豊澤洋太郎様・いつもお世話になりありがとうございます。  
溝落君・勝野ガバナー、岡代表副幹事、本日はよろしくお祈りいたします。  
太田君・中クラブさんをお迎えして。  
前田君・勝野ガバナーの公式訪問を歓迎して。  
釜中君・会計さんと同席です。  
保田君・中 RC の皆様いらっしゃい。今晚よろしく。  
市川君・本日所用で早退させていただきます。  
山口君・中クラブの皆様、今晚は一。  
神谷君・勝野ガバナーを歓迎して。  
南君・中クラブ様、先日はお世話になりました。本日、会場監督を務めさせていただきます。よろしくお祈りいたします。



	ニコニコ	米山奨学金	ロータリー財団	東南育英会
累計	728,549	86,000	498,400	18,000

出席報告			出席者	出席率
会員総数	41名	10/15	33名	84.62%
出席免除会員	2名	10/1	33名	84.62%

## 卓話 2640地区 勝野露観ガバナー



皆さん！今晚は！ガバナーの勝野です！本日は和歌山東南・和歌山中 RC の合同例会にお招き戴きまして、心より御礼申し上げます。有難う御座いました。本日は公式訪問をさせて戴く事を前々より楽しみに致しておりました。先ほど、両クラブの会長・幹事さんと懇談をさせて戴きましたが、テーマの中心は会員増強となりました。この会員増強は両クラブだけの問題ではなく、2640 地区全体の問題であり、日本全体の問題でもあります。特にここ 7～8 年会員減少に著しいものがあります。その原因を考えてみますに、バブル崩壊により日本経済の低迷、地域経済の低迷、少子化の影響、等 いろいろと考えられるのですが、何と言っても最たる原因は「ロータリーの変質！」と「ロータリークラブの魅力の低下」であります。ロータリーの変質は、この何年か前により「R I は奉仕！奉仕！と云って国際奉仕、社会奉仕を表に出し、頻繁に言うようになりました。以前のロータリーは職業奉仕、クラブ奉仕、そして社会奉仕を大切に、職業奉仕を重要視しておったのです。人格形成の場であり、一種の修行道場の場でもありました。親睦と人間育成を中心にしておったのです。しかし、R I の方針転換により、ロータリーの雰囲気がガラッと変化してまいりました。職業奉仕と人格形成のモットーがどこかに行ってしまっております。次に「クラブの魅力低下」であります。如何なる組織・団体であっても、その組織・団体に魅力がなければ、入って行こうとする人間はめったにいないでしょう。『魅力ある組織とはどう云うものか！？』を真剣に考えて戴きたいのです！私は常々思っておるのですが、『一流の会社には一流の社長と一流の社員がいる。二流の会社には二流の社長と社員。三流の会社には三流の社長と社員がいます』一流の魅力ある組織には、当然一流の社長と社員がおるのです。どんな組織・団体であろうと、その組織を作り上げているのは人間です。その人間のレベル、その人間の質が一流なのか、二流なのか、三流なのか！？が組織・団体を一流にし、二流にし、三流にするのです。社員の質が問題です。素晴らしい会社は社員の教育を徹底的にやっております。又高い目標と理念を持っております。本来、ロータリークラブは各業界の代表者とプロフェッショナルの集まりです。素晴らしい創業者、素晴らしい魅力あるプロが、クラブの中に沢山おりました。人間としての迫力のある豪気な豪快な人間、地域を代表するプライドと誇りと立場を持った人物が沢山いたのです。当然、このような人たちの集団であるロータリーは光輝いておったのです。しかし、人間は先ず老いるものですから、これらの素晴らしい人たちも寄る年波には逆らう事は出来ず、高齢化し、パワーを失い、死線を越える方々が増えてまいりました。クラブの中から、素晴らしい人物が消滅して行ったのです。さらに、クラブ拡大の弊害により会員の質の低下を招いております。当然、ロータリーは魅力を失っていきます。『ロータリーは今まではトップリーダー、素晴らしい指導者の集まりでした。これからは、素晴らしいリーダー、指導者を育成して世の中に送り出していく使命があります』最近、つくづくと思います。本当の指導者、トップ、リーダーが本当に少なくなったなあ切実に思っております。魅力ある肝っ魂の大きい人物が皆目少なくなりました。器の大きい、器量の大きい、情味のある、情(なさけ)の厚い人物が何と少なくなった事でしょう。ぬくぬくと育った世間知らずの頭でっかちの人間が何と増えたことでしょう。彼等は地獄の苦しみも、血の小便も体験した事がないのです。しかし、幸いな事には、ロータリークラブの中には確かに高齢化し、年をとってしまっておりますが、本当の苦勞を体験し、血の小便をしながら自分の事業を立ち上げた素晴らしいロータリアンが沢山おられるのです。最近、ロータリーは高齢化したという泣言をよく耳にしますが、私はそれはおかしい！と思います。『ロータリーの高齢化とは長いロータリー歴を持った会員が沢山いると云う事です。若い会員が少ないという事です。若ければ良いという問題ではありません。ここで、ロータリー歴の古い会員の皆さんにお願いがあります。皆さんは世間でいうところの老人ではありません。老いという文字は年を寄ったという意味ではなく、本来「老練」の老です。「人間が練れていて、物事の深い味をよくわかり、深い洞察力のある」事を老と言うのです。老中の老、大老の老、家老の老です。皆さんのその人生経験から得た見識を慧知を若い会員に提供して頂きたい。引込まないで下さい！もっと、もっと、表に出て頂きたい。若い者たちを叱咤激励して頂きたい。くれぐれもお願い申し上げます。

さて本日はロータリーについて考えてみたいのです。ロータリーとは何か？ロータリーは何を説いているのか？と云うことです。その為にはロータリーの綱領を良く知る必要があります。しっかりとクラブで勉強して戴きたい。今日はロータリーの綱領の実践版である「四つのテスト」について話させていただきます。

### THE 4-WAY TEST ハーバート・テイラー作

これは一つの物事を 4 つの方面(東西南北)から眺めて下さいと云う事です。IBM のモットーである The Four Thinking と共通するところがあります。「Think! Think! Think! Think!」4 つの方向から考えてみよう。4 回考えてみようとするのが IBM のモットーです。



これは「企業再生の為の Tool」です。この Tool をしっかり自分の物にして頂きたいのです。

### THE 4-WAY TEST

Of the things we think, say or do

この4つのテストの生まれた背景を考えて見ましょう。ハーバート・テイラーと云うアメリカ人が作ったのです。彼は企業の再生家、再建をビジネスにとする人物でした。或る時、アルミニウムの会社の再建を依頼され、その会社に行ってみると不良品が山のように出て倒産寸前であった。色々原因を探してみると会社の体質が問題であり、工場の製造のプロセスに於いて現場の工員の意味レベルが著しくひどいものであった。「社員の意思改善と工員の質の向上」をはかる必要があった。彼は信仰心厚い人物であった。神に対する深い祈りの後一つのアイデアがインスピレーションの如くひらめいたのです。それが4つのテストです。

① Is it the TRUTH?

「それは本物か？偽物でないだろうか！」「本物を作る気持ちがあるかどうか？」

この「Is it the TRUTH?」が第一に大切であり全ての出発です。「真実」「本物」をすべての出発とするのです。会社の現状を「ありのままの姿」「真実の姿」を先ず知る必要があります。真実の報告！真実の調査！であらねばなりません。又、製品を作る際、本物を作ろうとする心と態度が何よりも大切です。いい加減なものを作っても、偽物を作っても何とも思わない心が不良品を作るのです。

② Is it FAIR to all concerned?

「それは関係するすべての者にとって公正か否か？」

FAIRは「公平」という意味ではありません。公平は impartial です。

公正という態度、正義という態度が大切なのです。

『公正な商品を作っているのか否か？』である。『公正な方法なのか否か？』なのです。この FAIR（フェア）の精神が大切なのです。

③ Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?

「それは善意（他人の為を思う良い心）とよりよい友情を作り上げるか否か？」

「仕事で単に FAIR で GOODWILL（善良）であろうとする」ことの意味。

「善良な人間になる」と云う事の重要性を4つのテストは言っているのです。

④ Will it be BENEFICIAL to all concerned

「それは関係するすべての者のためになるかどうか？」「有益か否か？」

以上の①～④を会社の全従業員のモットーとさせたのです。その結果不良品は少なくなり、社員の資質は向上し、会社の業績は著しく向上したのです。やがて会社はすばらしく成長していったのです。社員は一流の人物となり、一流の優良な商品を作るようになったのです。

スローガンや手間や指針は短くて明朗であることです。物を作ろうとする心、真実である事、俗物ではない事が先ず大切です。



# さつま芋掘り 社会奉仕委員会

2008年10月19日(日) 0:00

